

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 平成 29 年度)

施設の名称	東大阪市立花園地域生涯学習 ルーム	指定期間	27年度～	31年度	
		指定の方法	単体施設を指定管理		
施設所管課	社会教育部 社会教育センター	連絡先	06-6789-4100		
設置目的	市立学校の余裕教室を活用して、地域の生涯学習活動の振興を図る。				
施設内容・業務内容等	花園地域生涯学習ルームの維持管理に関すること、使用の許可、使用許可の取り消し等及び設備の許可に関すること、その他教育委員会が必要と認める業務。				
指定管理者	東大阪市立花園地域生涯学習 ルーム管理運営委員会	連絡先	072-962-5660		
人員体制	正規職員	0	人	パート・アルバイト	0
				その他	20
					人

2 管理運営状況等

年度	実績			今年度(予算)	次年度(見込)
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
管理形態	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
供用(開館)日数	225	225	225	225	225
指定管理委託料(千円)	451	451	451	451	451
利用状況指標	1 例:入館者数(人)	337	248	270	補足説明
	2 例:人口100人当たり市立美術館入館者数(人)	17,785	9,183	9,801	補足説明
	3 例:センターの夜間稼働率(%)				補足説明

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

モニタリングの観点	施設担当課のモニタリング	
	個別評価 S A B C	評価できる点や要改善事項
A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？	A	東大阪市立花園地域生涯学習ルーム管理運営委員会の委員は地域の方々で構成されており、地域住民の意見反映、協力はもちろんのこと、市に対しての責務も遅滞なく履行されている。防災の観点においても生涯学習ルーム独自の防災計画を作成し、高い防災意識を持って頂いていると判断できる。
B 管理・運営能力 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？	A	451,000円の予算で、照明器具や暖房設備の修繕等も行い、利用者が快適に利用できるように努めている。
C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？	A	利用者からの不平・不満等の苦情が寄せられておらず、小学校との連絡も密に取れており、市民への良質なサービスの提供がなされている。
D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？	A	利用者アンケートについては口頭で行っており、利用者からの不平・不満等も無く、運営委員会により質の高い運営がなされていると判断できる。今後は、紙ベースでのアンケートも実施していく必要があり、次年度から実施する計画であると聞き取りしている。
E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？	S	例年継続して行われる市民講座に加え、その時節に合った講座を開催している。利用者数も前年度を上回っていることから、利用者より高評価を得ていると判断する。
F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？	S	該当項目は全て対応できており、問題ないと判断する。
課題への対応 今後の取組	最終評価 (任意設定) A	前回満たしていなかった判断基準を満たしているものがあり、改善に向けて取り組まれている。今後は、指定管理者主体の避難訓練や利用者アンケートの紙ベース化等を実施していき、利用者の安心・安全と市民満足度の向上をより高い基準で達成していけるよう取り組んでいく。